

本格的運用から1年

四国災害アーカイブスは、本格的運用から間もなく1年になります。アーカイブスは、平成24年7月に部分的運用として先行的に地震・津波の情報提供を開始し、平成25年7月から第二弾として土砂災害、濁水の情報を追加し、平成26年4月からは風水害、高潮、雪害、火山災害、大規模な火災、その他を含むすべての災害種類の情報を提供する本格的運用を行ってきました。

本格的運用を開始した時には記者会見を行うとともに、四国の4会場で記念の講演会を開催しました。この様子などがテレビ、ラジオ、新聞などで報道されたこともあり、四国災害アーカイブスはそれまで以上に知られるようになり、アクセス件数は増えてきました。部分的運用を開始してから今年2月までのアーカイブスへのアクセス件数は119,004件に達しました。一日当たりのアクセス件数は、部分的運用第一弾の時期には53.7件/日でしたが、部分的運用第二弾の時期には96.4件/日、そして本格的運用には220.4件/日へと増加してきました。

四国災害アーカイブスへのアクセス件数

区分	年月日	アクセス件数	一日当たりアクセス件数
部分的運用第一弾	平成24年7月20日～ 平成25年7月19日	19,617件	53.7件/日
部分的運用第二弾	平成25年7月20日～ 平成26年4月6日	27,098件	96.4件/日
本格的運用	平成26年4月7日～ 平成27年2月28日	72,289件	220.4件/日

アーカイブスへのアクセス件数は台風の襲来、地震や土砂災害の発生など、災害が予想されたり、災害が発生した時に増加する傾向にあります。アーカイブスへのアクセス件数が増えることはありがたいことですが、アクセス件数を増やすことがアーカイブスの目的ではありません。アーカイブスが多くの人々に活用されて、四国の地域防災力の向上に役立つことが大事だと考えています。これからも少しでも四国の地域防災力の向上に役立つことができるように取り組んでいきますので、アーカイブスをより良くするためのご意見、ご要望をお寄せください。

昨年7月～9月に実施した利用者アンケート調査の結果では、改善点として災害情報や災害件数の追加などが要望されていました。現在アーカイブスに収録されている災害情報は、基本的に平成20年(2008)までの情報であり、それ以降の情報は一部にとどまっています。このため、平成21年(2009)以降直近までの災害情報について、いま資料の収集及び整理を行っているところで、今年4月から公開する予定です。追加情報は74件で、これまでの情報(27,940件)と合わせてアーカイブスの収録件数は28,014件となります。

また、利用者アンケート調査では、「アーカイブスあらかると」の活用やインターネットを使えない人への対応などのご意見もいただきましたので、平成24年7月から今回までの33回分をまとめた冊子「アーカイブスあらかると」を作成して、後日WEBサイト上に掲載するとともに、図書館などに配布する予定です。

これからも「アーカイブスあらかると」を通じて、四国の災害に関する資料に込められた先人の思いを、今を生きる皆さんにお伝えすることができればと考えています。